

第37回
新美南吉顕彰講演会

たつみ せい か
巽 聖歌

(写真提供・日野市郷土資料館)

よ だ じゅん いち
与田準一

(写真提供・与田準一記念館)

巽聖歌と与田準一は
北原白秋門下の詩人で、
新美南吉にとっては兄弟子に
あたります。
二人は生前の南吉を先輩として導き、
また没後には、多くの南吉作品を
世に出した恩人です。
彼らの生誕120年を記念して、
その児童文学史上の評価と
なぜ南吉を支援したかについて、
それぞれの研究者からうかがいます。

にい み なん きち
新美南吉

南吉の先輩詩人
巽聖歌と与田準一

新美君だけは
出してやりたいね

巽聖歌・与田準一
生誕百二十年記念講演会

●講師



北村澄江

Sumie Kitamura
(日野市郷土資料館 元職員)

大阪府出身。平成10年より、日野市郷土資料館で巽聖歌の資料の整理と調査・研究を担当。令和7年3月に退職後も聖歌のふるさと岩手県紫波町との様々な交流事業、巽聖歌を顕彰する「たきび会」のメンバーとして「たきび祭」の開催にも関わっている。



吉開忠文

Tadafumi Yoshigai
(与田準一記念館 前館長)

福岡県出身。平成26年にみやま市役所を退職。その後、みやま市立図書館勤務を経て平成31年に与田準一記念館の事務局長、翌年、館長に就任。所蔵する資料の整理、展示、入館者への案内を通じて与田準一の顕彰に努める。令和7年3月に退職。

●コーディネーター

遠山光嗣

Koji Toyama
(新美南吉記念館 館長)

2025年8/10日

●時間／13時30分～15時30分 ※開場13時

●場所／瀧上工業雁宿ホール 講堂
(半田市雁宿町1丁目22番地の1)

●予約申込受付

7月12日土
9時30分から



申込フォーム、
または電話で
新美南吉記念館へ
◀詳細・申込

入場無料
— 予約優先 —
定員150名

●ご案内図



※名鉄知多半田駅から徒歩5分

問合せ 新美南吉顕彰会(新美南吉記念館 TEL.0569-26-4888)

主 催 新美南吉顕彰会・半田市教育委員会